

早島支援学校 iPad 活用のルール

R7.4.1 版

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、iPad を上手に活用していくことが有効です。iPad は皆さんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、早島支援学校は『iPad 活用のルール』を定めました。全校児童・生徒でこのルールを守り、iPad を「安心・安全・快適」に活用しましょう。

1 目的

- ・学校で貸し出す iPad は、学習活動のために使うことが目的です。(余暇活動を学習の一環ととらえて使うことは認めます。)

2 使用する場面

- ・学校と家庭以外では使用しません。ただし、特別な事情がある場合、学校と家庭で相談します。
(病院での使用を条件付きで認める R6.2 月)
- ・なくしたり、盗まれたり、落として壊したり、水にぬらしたりしないように十分に気を付けます。
- ・カバンの下に置いたり、カバンの底に入れたりしません。

3 学校で使う場合

- ・学校で iPad を使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- ・休み時間や放課後に使うときも、先生が認めたこと以外に使いません。

4 家庭で使う場合

- ・使用する時間は家の人と話し合い、休憩しながら使います。
- ・自宅に持ち帰った後、学校に持っていくときは、自宅で十分に充電をしておきます。

5 保管

- ・学校での保管は、職員室・CD 部教材室の保管庫に入れます。必要な時は、先生から受け取り下校するときには先生に返します。
- ・家庭で保管するときは、家の人の目が届くところに置いておきます。

6 健康のために

- ・iPad を使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気を付けます。
- ・20 分画面を見たら 20 フィート (約 6 m) 以上遠くの景色を、20 秒見るなど、目を休ませます。

(20-20-20 のルール アメリカ眼科学会推奨)

7 安全な使用

- ・インターネットには制限がかけられていますが、もしも怪しいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生（家庭では保護者→学校）に知らせます。

8 個人情報・情報モラル（シティズンシップ教育）等

- ・自分の iPad を他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対にあげません。
- ・パスコード（パスワード）は他人に知られないようにします。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

9 カメラでの撮影

- ・先生（家庭では保護者）が許可した時以外でカメラは使いません。
- ・カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

10 データの保存

- ・学校の iPad で作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で学校が許可したものだけを保存します。
- ・保存先は、学校が指定した場所以外には保存しません。

11 設定の変更

- ・家庭で使用する際には、Wi-Fi の接続設定以外には、「設定」を変更しません。（iPad を使用できなくなる場合があります。）

12 不具合や故障

- ・学校（家庭）で、iPad 本体やインターネットが使えなくなって、再起動しても元に戻らない時は、すぐに先生（家庭では保護者→学校）に知らせます。

早島支援学校 086-482-2131（土日・祝日を除く）

13 使用の制限

- ・「早島支援学校 iPad 活用のルール」が守れない時には、iPad を使うことができなくなります。